

「平成 28 年度スーパーバイザー研修」開催要綱

1. 趣旨

社会福祉施設等において、社会福祉の専門性をもって利用者の生活を支えていく援助者の育成は必要不可欠です。また、経験年数の浅い職員や他業種から福祉の職場に入ってきた職員の定着も課題となっています。

業務上の課題や不安について、後輩と先輩、同僚同士がスーパービジョンを活用し、共有し解決する取組は、職員の専門性を上げ、利用者への良質なサービスの提供につながるとともに、職員間のより良いコミュニケーションを生み、職員一人ひとりがいきいきと働く職場づくりにつながります。

その「スーパービジョン」について、理論ならびに方法と技術を学び、それぞれの施設での具体的な活用に結び付くことを目的に本研修を開催します。

2. 主催

社会福祉法人 神奈川県社会福祉協議会

3. 対象及び定員

県内社会福祉施設等に在勤の方のうち、次のすべての要件に当てはまる方。定員 40 名。

- ①業務管理・指導的な立場にあり、実務に従事されている方。
- ②スーパービジョンを行っている、または行う予定の方。
- ③宿題等を含めた全カリキュラムに参加できる方。

4. 日程

平成 28 年 10 月 4 日 (火)、10 月 18 日 (火)、11 月 15 日 (火)、12 月 5 日 (月)

各日ともに 9:30～16:30 ※詳細は、「8. 日程・カリキュラム」をご覧ください。

5. 会場

神奈川県社会福祉会館（横浜駅西口より徒歩 15 分程度）

6. 受講料

通常料金：26,000 円（施設会員料金：24,000 円）

7. 申し込み方法・その他

(1) 申し込み方法

①申し込みの手順

- i. 「受講申込書」に必要事項を記入してください。
- ii. 「受講申込書」をファクシミリで事務局にお送りください。
- iii. ファクシミリ送信後、必ず事務局まで送受信確認の電話を入れてください。

※ 電話確認にてお申し込み受付完了とさせていただきます。電話連絡がない場合の受付の有無については責任を負いかねます。

②締切り 平成 28 年 9 月 16 日 (金) 15 時必着とさせていただきます。

(2) その他

①受講の可否については、平成 28 年 9 月 23 日 (金) までに、所属機関宛てに郵送でご連絡いたします。

※期日までに文書が届かない場合は、お手数ですが事務局までご連絡ください。

②定員を超えた場合は、次の基準で受講決定者を調整いたします。

●受講希望理由 ●施設内優先順位

③ 受講申し込み後、キャンセルする場合は平成 28 年 9 月 30 日（金）15 時までにご連絡ください。

④ 但し、受講料入金後は、キャンセルのご連絡をいただいても返金いたしかねますのでご了承ください。

⑤ また、期日までにキャンセルの連絡がなく受講しない場合、受講料を請求いたします。

⑥ 本研修は平成 26 年、27 年度に実施したものとほぼ同様の内容にて実施いたしますので、お申込みの際はご注意ください。

⑦ 個人情報の取り扱いについて

i. 個人情報の利用目的

本研修事業にあたり、受講者の選定及び通知等を行うため受講申込書に記載された個人情報を利用します。受講決定者については研修の効果的な実施に資するため、研修講師に情報提供を行うほか、受講者の相互交流のため、受講者に対し受講者氏名・所属等について情報提供を行います。

ii. プライバシーポリシー

本会個人情報保護方針（プライバシーポリシー）については別紙を参照ください。

※本会ホームページにおいても閲覧できます。

8. 日程・カリキュラム

スーパービジョンとは何か、スーパーバイザーの役割とは何かを学ぶとともに、日々の業務にスーパービジョンの要素を取り入れ、活用・実践するための考え方とノウハウについて学びます。

日程	内容	講師
10月4日(火) 9:30～16:30	スーパービジョンとは何か ● スーパービジョンの理論 ● スーパービジョンを受けた経験、スーパービジョンを実施していると思われる経験の振り返り	堀越由紀子氏 (東海大学)
宿題①：スーパービジョン計画を立てるための準備		
10月18日(火) 9:30～16:30	スーパービジョンの技術と実践のための計画作成 ● スーパービジョンで用いる技術について ● 実践するための計画作成の視点・方法	松本葉子氏 (田園調布学園大学)
宿題②：スーパービジョンの実践Ⅰ		
11月15日(火) 9:30～16:30	スーパービジョンの実践 ● 宿題②をふまえたスーパーバイザーとしての資質や力量の振り返り、および課題の整理	松澤拓也氏 (（福）横須賀基督教社会館)
宿題③：スーパービジョンの実践Ⅱ		
12月5日(月) 9:30～16:30	スーパービジョンの活用と推進をめざして ● 本研修の受講を経て、自施設でスーパービジョンを活用している事例の報告 ● 宿題③をふまえたスーパービジョンの活用に向けた課題の整理	

※受講決定者には、事前課題が課せられる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

※本研修中に、職場内にて実際にスーパービジョンを行っていただく宿題を予定しています。詳細は研修中にご説明いたします。

9. 問合せ・申込先

社会福祉法人神奈川県社会福祉協議会

かながわ福祉人材研修センター 福祉研修センター (担当: 重山)

〒221-0844 横浜市神奈川区沢渡4-2

TEL 045-311-1429 (月～金 8:30～17:15)

FAX 045-313-0737

E-mail kensyu@knsyk.jp

※メールでお問合せの際は、件名に「スーパーバイザー研修の件」と必ずご明記ください。



10. お知らせ

①「人材育成体制研修」の実施

人材育成の企画・立案・実施について権限を持つ施設長等を対象とし、次の内容で準備を進めています。受講者募集は、平成28年11月ごろを予定しています。

日程	内容	講師・事例報告者
平成29年 2月15日(水) 10時～16時	<ul style="list-style-type: none"> ● スーパービジョンの理論を学ぶ ● スーパービジョンの機能を自施設内で発揮するために、必要な体制等の環境づくりについて学ぶ。 ● 本会主催スーパーバイザー研修受講者の取組事例報告とともに、スーパービジョンを自施設内でどのように活用できるか考察する。 	【講師】 堀越由紀子氏(東海大学) 【事例報告者】 松澤拓也氏 (福)横須賀基督教社会館

②「福祉の職場のスーパービジョン」事例集発行

神奈川県内の福祉の職場におけるスーパービジョンの取り組みを事例集にまとめ、平成28年2月に発行しました。スーパービジョンの理論と職場での実践事例、スーパービジョン研修修了者へのアンケートの3部構成となっています。

特に実践事例は、1施設見開き2ページにまとめ、読みやすく工夫しました。7事例の中から、ご自分の施設に取り入れられそうなものを探してみてください。

事例集は、本会ホームページよりダウンロードできます。

